



平成 28 年丹波市成人式

1月10日、平成28年丹波市成人式が行われ、756人が大人の仲間入りを果たしました。辻市長は新成人に「みなさんの活躍で丹波市を盛り上げてください」とメッセージを送りました。

市長からのメッセージ  
**【こちら市長執務室】**



市民のみなさんにおかれましては、ご家族おそろいで、2016年をお迎えの事と存じます。日頃は市政に対して、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと第2次丹波市総合計画の策定、一昨年の豪雨災害からの復旧復興への取り組み、丹波市クリーンセンターの新設稼働やたんば黎明館の竣工、市立看護専門学校の開校、新教育委員会制度の発足、さらに3園の認定こども園の開園など新たなスタートを印象付ける1年となりました。

復旧・復興においては、丹波市復興プランによる事業展開、砂防えん堤や治山ダム建設など安全安心のまちづくりに取り組みました。昨年8月には国道175号八日市橋が開通するなどみなさんのご理解とご協力のもと、復旧・復興に向けて、歩みを進めることができました。ここに改めまして厚くお礼申し上げます。

「テーマ」 2016年を迎えて

昨年はみなさんのご協力のもと着実に事業を進めて参りましたが、いまだに仮住まいを余儀なくされておられる方もいらっしゃいます。本年も気を緩めることなく1日も早い復旧復興に向けて引き続き全力でまい進する所存でございます。

一方、地方創生におきましては、丹波市独自の総合戦略を策定中でございます。雇用の創出や若い世代の方々の生活応援で人口減少をはじめとする諸課題の克服に取り組んでまいります。

次に、兵庫県立柏原病院と柏原赤十字病院を統合した新病院の事業が本格化する時期を迎えます。新病院は、丹波市医療の中核施設でございます。みなさんが安心して医療にかかれるよう引き続き関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

最後に、深刻化する空き家問題につきましても、昨年11月に「丹波市住まいるバンク」を設立して、対策に取り組んでおります。現在、

丹波市空き家対策審議会での有効な活用方法を協議いただいております、その結果を踏まえ事業を展開してまいります。

本年は、このように多くの事業が具体的に動き出す年となります。事業推進には、さまざまな課題に直面することもあろうかと存じます。特に水道問題につきましても、市民のみなさんに大変ご迷惑をおかけしておりますが、一日も早い解決ができますよう努力を重ねてまいりますのでご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、迎えました2016年が、みなさんにとりまして、災害や事故のない幸多き一年となりますようご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。



広報紙電子書籍版が  
 スマホ・タブレットで読める無料アプリ  
**i 広報紙がリニューアル!**



● リニューアル1

住んでいる地域の 新着情報お知らせ

「i 広報紙」で「お住まいの地域」を丹波市に設定すると、丹波市ホームページの新着情報が自動配信されます。情報内容は「シンプル表示機能」で、スマートフォンの画面に合わせて読みやすく表示されるようになります。



● リニューアル2

興味のある分野だけ 表示を設定

「i 広報紙」で「興味のある分野」に「イベント」などを選択すると、選択した分野の情報だけを配信するページができます。さらに、設定した分野に新着情報があれば、通知を受け取ることができます。



広報紙電子書籍版

**無料アプリ「i 広報紙」**

スマートフォンやタブレットで広報紙が閲覧できる無料アプリ「i 広報紙」で、「広報たんば」電子書籍版の配信をはじめ1年。持ち歩ける広報紙として、手軽に読むことができるほか、電子媒体ならではの便利な機能が11月から続々と追加されています。その一部を紹介します。

● リニューアル3

配信中の全広報紙 が登録できる

配信中の全広報紙を「読者登録」することができるようになります。思い出の場所やふるさとの広報紙をいつでもどこでもいくつでも読めます。



「i 広報紙」のはじめ方

- ◆まず無料アプリをダウンロード
- 【iPhone (iOS) の場合】
- App Store (アップストア) で「i 広報紙」と検索してアプリをダウンロード。
- 【Android の場合】
- Google Play (グーグルプレイ) で「i 広報紙」と検索してアプリをダウンロード。
- ◆居住地など簡単な登録で利用開始
- アプリを開いて、①性別②生年月日、③お住まいの地域④興味のある分野を登録するだけですぐに利用できます。



専用の無料アプリをダウンロード。あとは居住地など簡単な登録で配信開始!